



「ああ、あへじそお」の「そ」

「ああ、あへじそお」 昨年から、浅江中学校として生徒、教職員がともに意識をして取り組んでいきたいことの頭文字を並べたキャッチフレーズです。

あ あんぜん⇒だれもが安全な環境で学校生活がおくれるように!

あ あんしん⇒だれもが安心して生活できるように!

あ あいさつ⇒生徒同志や地域の方、先生とお互いに気持ちのよい、心のこもった挨拶ができるように!

へ へんじ⇒はっきりとした返事で、自分の意識を明確に伝えられるように!

じ じかん⇒集団生活の基本となる時間を守り、皆の時間を有意義なものにできるように!

そ そろえる⇒履き物やカバン等を揃えることで、気持ちを整えるとともに、美しい環境となるように!

お おと⇒多くの人が集まる場所や廊下での歩き方等に気を配ることで、雑音の少ない落ち着いた静かな空間ができるように!

学校は、「社会にでるための練習の場」と言われることがあります。「ああ、あへじそお」のどれをとっても、社会に出た時、所属団体やチームの中で自分のパフォーマンスを発揮させるためには、身につけておいた方がよいものばかりです。

「そ」について、昨日校内を歩いていて感じとることができたものを紹介します。



左写真:外で体育をしている時の教室です。着替えがきれいにたたんであります。

右写真:下校前の下足箱です。途中、体育や清掃があり、上履きと履き替えをしていますが、下足のかかとを下足箱の端にそろえてあります。

ものがそろっていると空間が落ち着きます。少なくとも嫌な気持ちになることはありません。

左写真:5時間目の2年生の廊下に設置してある第1カバン置き場です。

右写真:登校後の駐輪場の様子です。

きれいに並べないと置くことが出来る数が少なくなります。そういった意味でも、「そろえる」ことの意味があります。



校地内の垣根です。夏はあつと言う間に伸びる垣根ですが、きれいに剪定され、垣根の上も横もそろっています。

以前の学校通信【NO-19】でお知らせしましたが、子どもたちや教職員ではなかなか対応できない部分を、おやじの会や地域の方の協力で実現しているうつくしい校内環境です。